

様式第1号

会 議 録

会議の名称		令和6年度第4回自転車のまちつくば推進委員会			
開催日時		令和7年(2025年)2月21日 開会 14:00 閉会 15:00			
開催場所		つくば市役所コミュニティ棟 会議室1			
事務局(担当課)		都市計画部総合交通政策課サイクルコミュニティ推進室			
出席者	委員	渡委員長、松橋副委員長、藤田委員、井上委員、藤澤委員、岩切委員、矢部委員、永田委員、松島委員、前田委員、松本委員、杉山委員、大里委員、富田委員、伊藤委員			
	その他	—			
	事務局	根本次長、細谷課長、中村室長、柳田係長、河野主任、飯田技師			
公開・非公開の別		☒ 公開	☐ 非公開	☐ 一部公開	傍聴者数 2名
非公開の場合はその理由					
議題		(1) つくば市自転車活用推進計画(案)について			
会議録署名人		—		確定年月日	令和 年 月 日
会議次第	1 開会				
	2 委員長挨拶				
	3 議事				
	(1) パブリックコメントを踏まえたつくば市自転車活用推進計画(案)について				
	4 その他				
	5 閉会				
2 委員長挨拶		今日は今年度の最後の会議である。今まで進めてきた推進計画の最終の案を確認いただき、承認いただく。よろしくお願いいたします。			
3 議事		<審議内容>○：委員 ●：事務局 ・(1) パブリックコメントを踏まえたつくば市自転車活用推進計画(案)について			
		●事務局：つくば市自転車活用推進計画(案)について資料1-1、1-2にて			

様式第1号

説明

○委員長：資料の説明は以上か。計画案についての再確認は必要ないか。

○委員： 資料 1-1 で修正内容として記載があった計画書 P. 47 の文言「何より」が修正されていないのではないか。

●事務局：説明が漏れており申し訳ない。御指摘箇所の P. 47 については、反映できていない状況であった。修正して公表する。

○委員長：今の修正点について、気がついたが、その他に修正されていないところはないか。

パブリックコメントへの対応は、市長、副市長にも確認いただいているということである。

○委員： 資料 2 の P. 50 以降で、スコープ 1、2、3、4 が色分けされているが、例えば P. 60 の赤色を見て、これがどのスコープなのかがパツと出てこないで理解しづらい。P. 60 のタイトルのスペースにスコープ 3 のコミュニティが表示されたほうがよいのではないか。パブコメに対する市の考え方のスコープ 4、施策 1、措置 1-2 と見たときに、該当箇所を探しにくかった。

○委員長：私も同様である。インデックスはつけ足すことは可能か。

●事務局：デザイン的な部分になるので修正可能である。御指摘を踏まえて見やすいデザインとしたい。

○委員長：ほかに御意見はあるか。

○委員： 3点ある。1点目はパブリックコメント結果に対する事務局のお考えの確認である。17人の団体、個人の方から意見をいただいたということである。意見数は他計画と比較し、多いのか少ないのか、こういった工夫をしたので市民に伝わっている等、事務局のお考えを教えていただきたい。

2点目と3点目は、パブコメで出てきた意見は極力反映できるところは反映していくべきだと思っている。せっかく意見をいただい

たのだが、ちょっとネガティブに打ち消されているように見えてしまう部分がある。以前の委員会で、自転車通行空間の整備については、せっかくアンケートで危険個所を意見いただいたのだから、計画に反映するべきではないかという話をした。P.88 の自転車ネットワーク路線の整備形態の頁で、「その他自転車ネットワーク路線に該当しない路線においても通行空間の整備が必要となった場合は、ガイドラインを参考に整備形態を選定します」と似たような表現があるので、今回計画で盛り込めなかったところでもちゃんと検討していくというスタンスだと認識している。今回の意見、パブコメで乗り切ったと思って終わらせるのではなく、事務局としても受け止めてちゃんと検討していただきたい。

3点目が、前々から言われている維持管理の話で、根上がりや段差、凹凸についての意見に対して、道路パトロールする等だけすべて読み切れているのか。資料1-1市の考え方で、「現在路面状況について調査を進めており」と記載しているので、「路面状況についての調査」という文言を入れるのであれば、多くの方が路面の起伏や根上がりのことを言っているの、それについてちゃんと受け止めて対応していくというスタンスが示せるのであれば、計画に一言でも反映して、次回以降の委員会の中でも取り扱ってやっていくというのが本来の姿だと思う。

- 事務局：まず1点目のパブリックコメントの意見数について、同時に3つほど別の計画のパブリックコメントを実施していた。そちらと比較すると非常に多い状況である。人数としても17人、37件ということで非常に多く意見をいただいた。広報紙、アプリで通知した。また、各交流センター等でも収集するという形にした。市民意見としては広く拾えていると認識している。

2点目、アンケートで把握した市民意見について、意見として挙がった路線については、例えば通学路の周りなど、確認していくという形で考えている。今回いただいた意見で、それで終わりというわけではなく、引き続きPDCAで管理し、把握した上で検討していきたいと考えている。

最後に、維持管理について、路面の根上がり等について、1月に路面状況調査を、東大通り、西大通り7km区間ずつ調査をしており、結果を整理中である。整理が終われば、茨城県土浦土木事務所と相談させていただいた上で次回の委員会で報告したい。調査結果は随

時まとめて出しながら、管理し対応していくという形で進めていきたいと考えている。

○委員長：本計画検討前から路面整備についての意見が多くあった。継続的に対応進めている旨、P. 90 あたりに記入可能か。

●事務局：P. 63 自転車通行空間の維持管理において、自転車利用者の声、ヒヤリハット等の把握として、「自転車利用者から自転車通行空間に関して危険を感じる箇所の情報を広く収集する」旨記載している。その情報収集した上で、P. 88 の必要になった場合に整備という形で考えているところである。

○委員長：P. 63 は、通行している際に危険な状況が発生する箇所に関する内容である。委員の意見は、路上の物的なコンディションの整備の話である。

○委員： P. 63 は、ヒヤリハット情報を把握するという情報収集の話である。路面状況を調査するということをせっかく実施しているのであれば、例えば道路パトロールや路面状況の調査を通じ、皆さんの意見を踏まえて追記したという、皆さんの意見をちゃんと拾っているというスタンスを見せたほうがよいのではないか。道路パトロールを通じということだと、パトロール車の写真が載っているので車で通ってやるだけと見えてしまう。新たな路線の話は書きづらいところはあるかもしれないが、その他で読んでいるという説明があったので、そこについては私からは言及しないが、次回以降の委員会では貰った意見は検討していこうというぐらいにしていきたい。

○委員長：指摘いただいたようなポイントがわかるような記載にしていきたい。

●事務局：「路面状況調査」実施の旨を、計画に記載する方向で検討したい。

○委員長：今回のパブリックコメントにおいて、警察と安全推進との関連する御意見があるが、このあたり何か御意見はあるか。

○委員： ちょうどポスターをお持ちした。警察としても自転車のヘルメットの着用がなかなか進まないということを懸念している。P. 69、ヘルメットの補助金を継続していただけるということで記載してあるが、来年度以降の予算規模は決まっているか。警察としては、まずは自転車に乗る前のヘルメット着用をアピールしていく。

筑波大学ともコラボしてヘルメット着用推進をしたい。今大学と詰めているが、市役所の方にも大学の説明会にお越しいただきたい。つくば市でヘルメットの補助をやっているということだけでは実際の購入につながらない可能性があるのも、その場で申請用紙を渡すとか、市と警察と大学と一体化してアピールしていこうということで強化して進めているところである。警察でだけでは発信できることに限りがあるので、あらゆるチャンネル、特に市役所から学校や教育委員会にアプローチできると思う。さらに一段階進めて、日本中から注目されるまちになると思う委員にもぜひ御協力いただきたい。

このポスターはコラボしている関係で、個人には渡せないが、事業者や事務所に貼るという形であれば、警察署に大量にきているので、御協力いただける事業者や官公庁の方にお声がけいただければ次回お持ちする。まずはヘルメット着用の推進からスタートし、取り締まりは私ども警察でやるので、御協力をお願いしたい。

○委員長： 今日出席者は、筑波大学関係者は私だけか。筑波大学の中に学生生活課がある。そこにお渡しいただきたい。

○委員： 先日副学長に大量に渡し、協力はお約束いただいた。新入生の学部ごとの説明会にもすべてお邪魔し、お話しするということは同意いただいている。あとは市役所と調整し、ヘルメットの着用推進したい。

○委員長： 筑波大は広いので10枚では足りない感じである。ポスターはまだ部数があるということなので、必要に応じて追加いただきたい。

様式第1号

○委員： 検討する。その他、高校や中学に配布しなければいけないので残り部数を気にしながらのところであるが、御協力いただけるのであれば事業者のお店や事務所に貼っていただきたい。

○委員長： 一昨日、皇族の方が免許を取られたとニュースでやっていた。つくば市内で運転されるのかもしれない。車の運転の方々もマナーを少し改善してもらったほうがいい。この委員会でもそういう御意見をいただいていた。計画には記載しないが、そういう課題はある。

○委員： 余談だが、私は商いを平塚線でやっており、筑波大が目の前なのだが、ここ1週間ほどで、工事をやっている。そういう情報が市役所には入っているのか。平塚線は県道か。

東大通りから西大通りに抜ける平塚線は、南側は路面状況が悪いというのは従来からあった。一部クロネコヤマトから大学側の信号までの間が悪い。大学会館から東大通りまでは3m歩道になっている。その辺は従来どおり、比較的樹木の影響は受けないが、ここはどうしても樹木の影響がある。工事について整備延長していただきたいところである。少し情報を細かく聞いていただきたい。

○委員： 今お話のあった根上がり関係の工事の現場は、茨城県土木事務所で整備をしている。植栽が大きくなり、歩道の根上がりがひどく、歩行者に危険だということで、平塚線も工事している。それ以外の箇所でも随時必要な場所で歩道の舗装替えをし、邪魔な根を除く整備をしている。空間の安全性を確認しながら整備しているところである。

○委員長： P. 80、観光利用の自転車ネットワーク路線は、茨城県のつくば霞ヶ浦りんりんロードが強調されて記載されている。つくば霞ヶ浦りんりんロードも茨城県土木事務所のほうで沿道部分を活用するという話を聞いたことがあるが、何かあるか。来年度向けかもしれないし、土浦土木事務所ではなくて、桜川市の話かもしれない。

○委員： つくば霞ヶ浦りんりんロード沿道活用については、特に情報がおりてきていない。

様式第1号

4 その他

○委員長：議事次第以外で御意見はあるか。なければ、事務局からお願いする。

●事務局：今後のスケジュールについて、今回いただいたご意見を踏まえた上で、自転車活用推進計画を最終的に市長の決裁を取り、年度末、3月31日までに策定する。3月19日が庁議になるので、こちらで報告し、3月末までに発表する形になっている。

今年度最後の委員会となる。ご意見をいただき感謝する。委員の継続については来年1年残っているが、来年度以降について委員会の開催、委員の継続等については改めて御連絡したい。

○委員長：以上で本日の議題はすべて終了となる。円滑な議事進行に御協力いただき感謝する。

5 閉会

●事務局：以上で、令和6年度第4回自転車のまちつくば推進委員会を閉会する。

以上